

産業 経済

国営かん排事業と 観光予算について 集中審議

当委員会は、新年度の予算審査に当たり、「国営県営かんがい排水事業」にかかる債務負担行為の審査を行い、市が負担すべき債務等について活発な議論を交わしました。

特に、市の負担役割について多くの委員から厳しい意見が出され、激論の結果「負担やむなし」で集約したが、今後発生する巨額の財政負担等について、市民への説明責任を十分果たすよう意見を付しました。

また、観光関連予算についても、補助事業の一部に費用対効果に問題があったが、厳しい観光事業の冷え込みに対応する事業であり認めることとした。しかし、予算執行にあたって事業計画の見直しや経費縮減を図るよう意見を付しました。



両津特産品開発センター視察

建設

新たに市道 16路線を認定

当委員会では建設課関係で54億8000万円と、前年より約5億7000万円の減となり、簡易水道特別会計も前年対比約5億8000万円の減、下水道特別会計も約1億9000万円の減となっています。

また、意見を付したものでは、水道事業会計で1億円余りの欠損金予定となっているため、早期の改善を求めました。道路確定については3月14日に現地調査を行い、市道路線の認定23議案に対しては、その必要性について十分な検討をされたいとのことでも可決しました。

今後佐渡市の道路整備については、救急30分、消防15分圏内でのネットワーク作りも踏まえ、早急に計画を策定しなければならないと考えます。



市道岩田線（羽茂地区）